

チャネルパートナー 行動規範

目次

はじめに	3
Veraltoのインテグリティとコンプライアンス	4
労働基準	6
ヘルスケアコンプライアンス	7
環境基準	8
説明責任および監視	8
問題および違反の疑いの報告	9

はじめに

Sylvia SteinからVeraltoのチャネルパートナーへのメッセージ

Veraltoは成長を続けています。お客様の多様なニーズに応えるため、進化と革新を続けています。成長を遂げながらも決して変わらないのは、インテグリティと最高の倫理基準で操業することにコミットしている点です。

このコミットメントは、Veraltoバリューで具体化されています。これは、チームワーク、イノベーション、そしてお客様の声を聞くことによって、素晴らしいことを成し遂げ、世界中で有益な変化をもたらすことができるという当社の信念をまとめたものです。Veralto Corporationは幸いなことに、組織全体に優秀な社員とサードパーティープロバイダーを擁しています。皆さまお一人お一人が、適切な判断力を働かせること、そして疑問が生じた際に助けを求めてくれることを確信しています。

チャネルパートナーのための資料として、このチャネルパートナー行動規範を作成しました。これは、当社の倫理およびコンプライアンス基準に関するガイダンスを示し、当社の社員に適用されるVeraltoの行動規範に沿ったものです。ビジネスパートナーの質や、コアバリューへのコミットメントは、当社がビジネスを行う上で非常に重要なものです。パートナーの皆さまと協力することにより、私たちは目標を達成できるだけでなく、成功を収めるまでの過程も誇りに思えるようになるでしょう。

パートナーの皆さまの継続的な努力ならびに貢献に深謝申し上げます。



Sylvia Stein
シニアバイスプレジデントおよび法律顧問
Veralto Corporation

Veraltoのインテグリティとコンプライアンス

Veraltoは、直接的または間接的にVeraltoが事業を展開しているすべての国の法律を守り、法律で厳格に要求されていない場合でも倫理的に行動するという評判をいただいていることに、大きな誇りを持っています。チャンネルパートナー向けの資料として用意されたこのチャンネルパートナー行動規範は、腐敗防止、利益相反、データプライバシー、法人向けギフト、競合、輸出入管理などの分野におけるDanaherの期待値を明確に示しています。

誰がこの規範に従うのか？

Veraltoは、ビジネスパートナー、合併事業パートナー、代理店、請負業者、販売業者、コンサルタント、およびその会社を代表するその他の第三者代理人（総称して「チャンネルパートナー」）に対して、Veraltoが自社に求めているものと同じレベルのインテグリティを満たすことを求めています。

このチャンネルパートナー規範は、世界中のすべてのチャンネルパートナーに適用され、Veraltoがパートナーに期待する最低基準を定義しています。適用される法律と規制がVeraltoの規範より制約性の高いものである場合、チャンネルパートナーはそれらにも準拠するものとします。

インテグリティとコンプライアンスの基準

腐敗防止

Veraltoは、汚職、強制、贈収賄、およびその他の違法、非倫理的、詐欺的な活動が全くないビジネスを行うことにコミットしています。チャンネルパートナーは、政府役員または従業員、顧客、Veralto社員、もしくはその他の関係者に対し、ビジネス上の利益を得るため、あるいは行動や決定に不適切な影響を及ぼすために、いかなる賄賂、贈答品、貸付金、謝礼、報酬、またはその他の優遇を提供、授与、約束、もしくは許可してはなりません。

チャンネルパートナーは、Veraltoとの関係に関連してチャンネルパートナーの事業活動に適用される、腐敗防止、贈収賄防止、脅迫、リベート、または同様の問題に関連する世界のすべての管轄地域の地方、国内、およびその他の法規（米国の改正された1977年の海外腐敗行為防止法（以下、「FCPA」）、英国の賄賂防止法（Bribery Act 2010）、1997年12月17日に署名された国際商取引における外国公務員に対する贈賄の防止に関する条約（OECD Convention on Combating Bribery of Foreign Public Officials in International Business Transactions）（総称して「汚職防止法」）を含むがこれに限定されない）を遵守するものとします。

利益相反

チャンネルパートナーは、Veraltoの利益との対立もしくは対立の様相を伴ういかなる状況や関係も回避するものとします。チャンネルパートナーは、Veralto社員やVeralto社員の家族に、過度の贈答品、接待、娯楽を提供してはなりません。チャンネルパートナーの従業員やチャンネルパートナーの家族はいずれも、Veraltoと取引をしている、またはVeraltoと競合するいかなる企業とも、重大な経済的利害関係（つまり、企業、一般的なまたは限定的なパートナーシップ、あらゆる種類のビジネス協会の5%を超える所有権）を持つことはできません。

家族には、以下が含まれますが、これらに限定されません：

- (i) 配偶者および家庭内パートナー、
- (ii) 同じ世帯を共有するその他の個人、
- (iii) 祖父母、両親、兄弟姉妹、子供、姪、甥、叔母、叔父、いとこ、および上記のいずれかの配偶者または家庭内パートナー、
- (iv) ならびに配偶者/親族の祖父母、両親、兄弟姉妹、子供、姪、甥、叔母、叔父、およびいとこ。

インサイダー取引

Veraltoが所有するまたはVeraltoに関する重要な非公開情報にアクセスできる、またはその知識を有するチャネルパートナーの従業員は、Veralto証券を購入、販売、または取引することを禁じられています。「重要な非公開情報」には、さまざまな情報全体の一部として、まだ一般に公表されていない、そして投資家にとって有価証券を売買するかどうかを決める際に重要となる可能性のある、ポジティブあるいはネガティブな情報が含まれます。かかる重大な非公開情報を有するチャネルパートナーの従業員は、「ヒント」の提供（つまり、Veralto証券を取引するように、そのような情報を直接的または間接的に人に開示すること）も禁じられています。さらに、チャネルパートナーとVeraltoとの関係が継続している間に、当該チャネルパートナーの従業員が他の会社に関する重要な非公開情報を取得した場合、当該従業員はその会社の証券を取引してはなりません。

知的財産

Veraltoの知的財産は貴重なビジネス資産です。Veraltoは、勤務中のVeralto社員によって生み出された、またはVeraltoのリソースによって、あるいはVeraltoのリソースを使用して生まれた、すべての発明、発見、アイデア、および企業秘密（総称して「**知的財産**」）を所有しています。チャネルパートナーは、Veraltoの知的財産をVeraltoとの契約の下で許可されている方法でのみ使用するものとします。さらに、他者の知的財産を悪用、誤用、または侵害してはなりません。チャネルパートナーは、かかる情報を権限のない第三者に開示してはなりません。チャネルパートナーは、第三者によるVeraltoの知的財産の不正使用をVeraltoに通知するものとします。

機密情報

Veraltoの機密情報は資産です。Veraltoの機密情報には、ビジネスチャンスおよび市場状況に関する非公開情報、お客様の連絡先一覧、販売会社、請負業者、サプライヤー、社員の名簿、および会社とそのビジネスパートナーの財務情報が含まれますが、これらに限定されません。かかる情報はVeraltoの財産であり、特許、商標、著作権、企業秘密の法律によって保護されている場合があります。すべての機密情報は、Veraltoのビジネス目的にのみ使用するものとします。チャネルパートナーはVeraltoの情報を保護するものとし、権限のない第三者に開示してはなりません。チャネルパートナーは、Veraltoの機密情報の不正な開示または使用をVeraltoに通知するものとします。

事業記録および開示

チャネルパートナーは、法律で定められているとおりに、規制されている事業活動、労働、健康、安全、および環境慣行に関する情報を記録することが求められます。これらの記録は、正確かつ公正であり、改ざんや虚偽の表記なしに、必要に応じて開示されるものとします。

輸出管理、経済制裁、輸入法

チャネルパートナーは、チャネルパートナーのVeraltoとのビジネス活動に適用される、国際連合、米国（例：米国商務省産業安全保障局の輸出管理規則、国際武器取引規則、米国財務省海外資産管理室の規制と制裁）、欧州連合加盟国、英国、中国、およびシンガポールの法律／措置を含む（ただしこれらに限定されない）、輸入規制、関税措置、輸出規制、経済制裁などの行為に関する全世界のあらゆる管轄区域における地域や国などのあらゆる法規（総称して「**国際商取引法**」）を遵守するものとします。

チャネルパートナーは、関連するライセンスおよび販売契約に反映されているすべての輸出および再輸出規制にも厳密にも従うものとします。さらに、チャネルパートナーは、Veraltoが国際商取引法に違反する原因となる行為をしてはなりません。

マネーロンダリング

チャネルパートナーがマネーロンダリングを防止するためのすべての法規を知り、それに従うことは重要です。これは、承認および文書化された支払い活動によってのみ商品およびサービスの支払いを行い、受領すること、ならびに潜在顧客やサ

プライヤーから現金払いまたはその他の異例の支払い条件を求められた場合など、異例の顧客取引を処理する際に常に警戒し、適切な判断を下すことを意味します。マネーロンダリング活動が疑われる場合は、本規範の項「[問題および違反の疑いの報告](#)」で概説されているとおりに、直ちにVeraltoに通知してください。

競合

チャネルパートナーは適用されるすべての独占禁止法／競争法を常に遵守するものとし、いついかなる状況においても、そして書面または口頭、明示的または黙示的のいずれにおいても、Veralto製品の価格または再販価格、割引、その他の販売条件、利益または利益率、費用、製品または地域市場の配分、顧客の配分、生産の制限、顧客またはサプライヤーのボイコット、入札または入札の意思に関して、チャネルパートナーのいずれの競合他社とも契約関係を結んだり合意を得たりしてはならず、チャネルパートナーの競合他社とこれらを話題にした話し合いや情報交換もしてはなりません。

入札

Veraltoは、契約が公平に授与され、かつ関連するすべての入札および契約の要件を遵守していることを確認するための具体的な手順に従います。チャネルパートナーには、Veraltoおよび他のビジネスパートナーとの取引において常に公明で正直であることが期待されています。さらに、チャネルパートナーは以下の要件を満たす必要があります。

- 入札に関連するすべての情報は、完全かつ正確であり、Veraltoのポリシーに従って提供されるものとし、
- いかなる入札に関しても、チャネルパートナーは、結果を操作、修正、または不正操作することを意図した方法で、他の入札者と協働または共謀してはなりません。
- 不適切なビジネス上の利益を得る目的で、価値がある物品、贈答品、または金銭を公務員に提案、付与、もしくは許可してはなりません。
- 入札前、入札中、または入札後に、入札に関連する機密情報を、入札規則および手続きに違反して共有もしくは取得してはなりません。
- チャネルパートナー、Veralto社員、競合他社やビジネスパートナーのいかなる関係者とも、非競争入札することに決して同意してはなりません。

正直かつ正確な取引

チャネルパートナーは、Veraltoとの関係について虚偽の表明をしてはなりません。これには、口頭での事実の虚偽の表現、偽の顧客購入注文、詐欺または偽造契約などの虚偽の書類の宣伝もしくは利用、偽造された趣意書、およびその他の虚偽または不正確な記録が含まれますが、これに限定されません。

労働基準

Veraltoは、チャネルパートナーがその従業員を、労働および雇用に関する現地法規ならびに基準に従って公平に扱うことを期待しています。

非自発的労働の禁止

チャネルパートナーでの雇用は自由選択の結果でなければなりません。強制労働、雇用労働、非自発的労働は認められません。チャネルパートナーは、合理的な事前通知を行った従業員の雇用の打ち切りを認めるものとし、

児童労働の禁止

Veraltoのチャネルパートナーは児童労働を利用してはなりません。Veraltoのチャネルパートナーは、現地の法定雇用年齢を下回る従業員がいないことを記した文書を検証して維持する手続きを採用するものとし、Veraltoのチャネルパートナーは、すべての労働者の労働時間および条件に関して適用されるすべての現地法、規制ならびに基準に従うものとし、

「児童」という語は、適用される法律に従い、一般的に (i) 14歳未満、(ii) 義務教育を修了する年齢未満、または (iii) チャンネルパートナーが事業を展開している国の雇用の最低年齢未満である者を指します。

合法的な雇用

チャンネルパートナーは、従業員を雇用する前に、その従業員がその管轄区域で就労するための法的権利を有することを確認するため、すべての関連文書を検証して確認しなければなりません。

ハラスメントまたは差別の禁止

Veraltoは雇用機会均等の原則にコミットし、従業員の多様性を尊重します。そのため、すべてのチャンネルパートナーは、雇用機会均等に関するすべての適用される法律、規制、ポリシー、ならびにVeraltoのすべての人事行為における無差別を遵守するものとします。これらの行為には、求人、雇用、レイオフ、手当、異動、解雇、報酬、懲戒処分、および昇進が含まれます。雇用機会は、人種、肌の色、宗教、国籍、性別、年齢、障害、婚姻状況、兵役ステータス、または適用される法律で定められているその他の保護状態に関係なく拡大されるものとします。不適切な行為には、人種または民族の特徴に基づく軽蔑的な批判、および不適切な性的誘惑が含まれます。

Veraltoはいかなる種類のハラスメントも容認しません。ハラスメントの法的な定義は国により異なりますが、Veraltoでの「ハラスメント」には、威圧的、敵対的、あるいは攻撃的な職場環境を生み出す、他者に対する望まれない行為が含まれます。チャンネルパートナーは、Veralto社員およびその他の人と、常に礼節を尽くし、職業的で、ハラスメントのない協力関係を維持することが期待されています。

団体交渉および現地法との調整

チャンネルパートナーは、労働組合を含む労働者団体への参加または不参加の、従業員の法的権利を尊重するものとします。チャンネルパートナーは、良好な雇用状態を確立する権利、ならびに従業員が第三者の代理を不要とみなすような、従業員との良好な関係を促進する手段として、効果的な従業員のコミュニケーションプログラムを維持する権利を有しています。

安全条件

Veraltoのチャンネルパートナーは、労働者に安全かつ衛生的な作業環境を提供し、適切な安全装置と訓練を提供するものとします。チャンネルパートナーの従業員は、違法または健康を損なう薬物もしくはアルコールの影響を受けずに職務を遂行する条件に従って労働していることを報告するものとします。職場でのアルコールまたは違法薬物の使用は容認されません。

労働時間

チャンネルパートナーは、適用される法律、規制、業界基準に準拠する勤務時間を従業員に与えるものとします。

賃金および手当

チャンネルパートナーは、最低賃金、残業時間、出来高払い、およびその他の報酬要素に関連するものを含む、賃金および労働時間に関するすべての適用される法律に準拠する賃金と手当を提供するものとします。チャンネルパートナーは法的に定められている手当も提供するものとします。

ヘルスケアコンプライアンス

一部のチャンネルパートナーは、Veraltoの医療製品事業に携わっています。かかるチャンネルパートナーは、医療製品の開発、製造、流通、マーケティング、政府契約、販売、および宣伝に関するすべての法律および法的な要求事項に従うものとします。Veraltoおよび/またはVeraltoの事業会社が、地域や国特有の業界団体の行動規範（AdvaMed Code on Interactions with Healthcare Professionals、MedTech Europe Code of Ethical Business Practiceなど）を採用している場合、対象地域で操業しているチャンネルパートナーは適用される協会の行動規範も遵守するものとします。適用される業界の行動規範、またはその解釈方法についてご不明な点がございましたら、Veralto担当者までお問い合わせください。

環境基準

チャネルパートナーは、ビジネスが環境に与える影響に関連した、すべての適用される法律と規制を遵守するものとします。環境基準のコンプライアンスには、製品の製造に使用される材料の供給源と工程に影響を及ぼす、すべての国際法ならびに適用される現地法のコンプライアンスが含まれるものとします。

廃棄物管理

チャネルパートナーは、廃棄物が最小限に抑えられ、現実的である限り再生利用されることを保証するための措置を講じてください。

梱包および用紙

チャネルパートナーは、不適切かつ不必要な材料の使用を避け、適切であるならばいつでも再生利用された材料を使用してください。

保全

チャネルパートナーは、特定の状況下にある水域ならびに生産性のある土地など、希少な資源の保全を確保するための工程および活動を必要に応じて監視し調整します。

エネルギー消費

チャネルパートナーは、エネルギーの使用を最大限効率化し、有害な炭素排出を最小限に抑えるために、効率的な生産工程および配送過程を適応させるものとします。

説明責任および監視

説明責任

チャネルパートナーの本規範へのコンプライアンスは、事業関係および将来の調達決定を検討する際に再確認されます。コンプライアンス違反があったチャネルパートナーは、Veraltoとの将来の機会を失う可能性があり、その関係が終了する場合があります。

チャネルパートナーは、その規模、複雑性、および晒される倫理上および遵守上のリスクに適切な、倫理およびコンプライアンス関連の制御と管理を十分に監督（それぞれの業界標準と一貫しているもの）することが期待されています。そのような制御は、正式な倫理およびコンプライアンスプログラムという形をとる必要はありませんが、法律および本規範の規定違反を防止ならびに検出するのに十分なものであるべきです。

監査および監視

Veraltoは、チャネルパートナーの本チャネルパートナー規範へのコンプライアンスを定期的に監査する場合があります。違反があった場合、チャネルパートナーの経営陣に注意を喚起し、必要に応じて是正措置を取るために、かかる行為が報告されます。Veraltoは、本チャネルパートナー規範に準拠しないチャネルパートナー、または準拠していないことが判明した際にコンプライアンスを達成するための具体的な是正措置にコミットしないチャネルパートナーとの関係を中止します。

チャネルパートナーは、本チャネルパートナー規範の違反またはVeralto社員によるVeralto行動規範の違反に関して、それがチャネルパートナーの事業に関連している場合、Veraltoによる調査を合理的に支援し、関連文書への合理的なアクセスを許可しなければなりません。

チャネルパートナー行動規範に協力しない場合、またはこの規範に違反した場合、最大でVeraltoと当該チャネルパートナー間の契約終了含む懲戒処分が取られる場合があります。

証明

チャネルパートナー行動規範の対象となるチャネルパートナーの各従業員は、必要に応じて、以下のことを証明するものとします: (i) チャネルパートナー規範を再確認したこと、(ii) それを理解したこと、(iii) その基準の遵守を約束すること。

問題および違反の疑いの報告

チャネルパートナーは、本規範、法律、またはVeraltoのその他のポリシーの違反もしくは違反に見える行為を veraltointegrity.com からVeralto Integrity & Compliance Helplineに報告するものとします。VeraltoのSpeak Up! プログラムを利用して、懸念事項を内密に報告できます。

チャネルパートナーは、内部組織のインテグリティおよびコンプライアンスに関する懸念を解消するために従業員と協力することが奨励されています。ただし、Veraltoとの関係に関連して、チャネルパートナーは、Veralto社員が倫理的に行動していない、あるいはVeraltoのコアバリュー、行動規範、または本規範に沿って行動していないと信じる理由がある場合は、そのことも速やかに報告してください。

疑念や違反を経営陣に知らせることで、チャネルパートナーは、Veraltoが最高水準の倫理とコンプライアンスを実現し保つことを助け、Veraltoの将来の成功の基を築くのをお手伝いしています。

そのため、チャネルパートナーはSpeak Up!を使用し、以下を報告することが義務付けられています。

- 会計、記録管理、および監査の不正
- 経費報告の詐欺または不正
- 贈収賄、汚職、または不正支払
- 不正確な財務記録（もしくは不正確または非正規の財務記録を提出する意思）
- 犯罪行為
- 法律違反
- 差別および職場でのハラスメント
- 製品品質の問題
- 環境（Environment）、健康（Health）、安全（Safety）（EHS）基準への違反（またはその非遵守）
- 利益相反
- 窃盗または詐欺
- 職場での暴力
- 薬物乱用

報告の秘密性を守るために、Speak Up! プログラムはVeraltoではなく外部関係者により管理されています。Speak Up! の電話番号は予告なしに変更されることがあります。最新の情報についてはveraltointegrity.comをご覧ください。

報復

Veraltoは善意で懸念事項を表明した者に対する報復を容認しません。いかなる状況下においても、違反または違反の疑いの誠実な報告は、かかる報告を行う関係者に対して行われるいかなる報復措置の根拠とはなりません。